

2021年7月12日

米国 Apantac 社新製品 4K60P 入出力対応

HDMI 分配器 / HDMI 切替器 / HDBaseT 延長器 発売



発売日：2021年7月13日（火）
 価格：オープン

ジャパンマテリアル株式会社（代表取締役社長：田中久男、三重県三重郡）は、米国 Apantac（アパタック）社の新製品として、4K60P 入出力対応の HDMI 分配器 2 点（2 出力・8 出力モデル）、HDMI 切替器 2 点（2 入力・8 入力モデル）、および HDBaseT 延長器 1 点の計 5 製品を 7 月 13 日（火）に同時発売いたします。

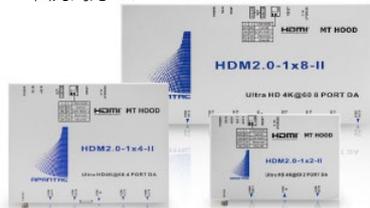
	製品名/シリーズ名	入出力	型番
分配器	4K60P 対応 HDMI 分配器『DAHDM-II シリーズ』	1 入力 2 出力	DAHDM20-1x2-II
		1 入力 8 出力	DAHDM20-1x8-II
切替器	4K60P 対応 HDMI 切替器『SWHDM-A シリーズ』	2 入力 1 出力	SWHDM20-2x1A
	4K60P 対応 HDMI 切替器 8 入力/1 出力	8 入力 1 出力	SWHDM20-8x1
延長器	HDBaseT 延長器	1 入力 1 出力	EXTHDBT-SET-13

✓ HDMI 分配器『DAHDM-II シリーズ』2 出力・8 出力モデル

独自のインテリジェント EDID マネージメントテクノロジー搭載

NEW

8 出力対応モデル DAHDM2.0-1×8-II



好評発売中

4 出力対応モデル

DAHDM2.0-1×4-II

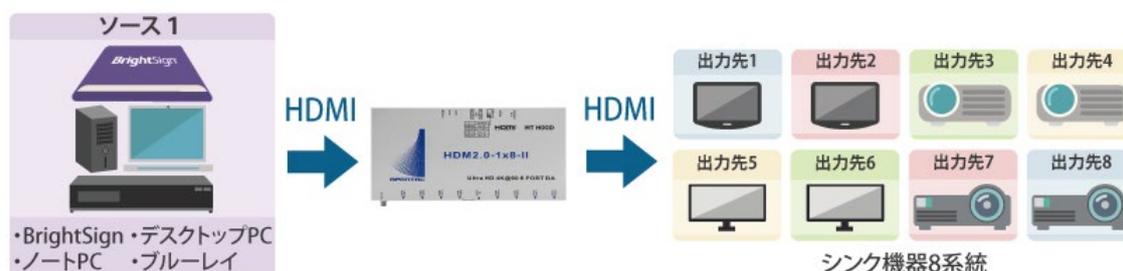
NEW

2 出力対応モデル

DAHDM2.0-1×2-II

『DAHDM-II シリーズ』は、4K60P(4:4:4)の入出力に対応した HDMI 分配器です。既に販売中の 4 出力対応モデルへのご好評を受けて、新たに 2 出力・8 出力対応の 2 モデルをラインナップします。1 台のソース機器の HDMI 信号を 2 台、または 8 台のシンク機器にそれぞれ分配できます。

独自のインテリジェント EDID マネージメントテクノロジー搭載により、4K 信号の入力を検知すると、それぞれのシンク機器に最適な解像度へダウンコンバートして出力します。HDCP2.2/HDCP1.4 に準拠し、LPCM/Dolby True HD/Dolby Digital 対応。最大 8 段階カスケードが可能です。



(接続例) 8 出力対応モデル (DAHDM2.0-1×8-II) の場合



HDMI 切替器『SWHDM-A シリーズ』 2 入力モデル

音声信号のディエンベデッド機能・EDID マネージメント機能搭載



NEW
2 入力対応モデル
SWHDM20-2x1A

好評発売中
4 入力対応モデル
SWHDM2.0-4x1A

『SWHDM-A シリーズ』は、4K60P(4:4:4)の入出力に対応した HDMI 切替器です。好評販売中の 4 入力対応モデルに加え、新たに 2 入力対応モデルをラインナップします。2 台のソース機器を接続して、選択した HDMI 信号を 1 台のシンク機器に表示できます。

音声ディエンベデッド機能により、HDMI 入力信号にエンベデッドされた音声信号をディエンベデッド (分離) して、アナログまたはデジタルオーディオ端子から出力可能。EDID マネージメント機能

を搭載しており、ディップスイッチにより EDID マネージメントを実行できます。RS-232C 制御も可能。HDCP2.2/HDCP1.4 に準拠しています。



多彩なスイッチモード

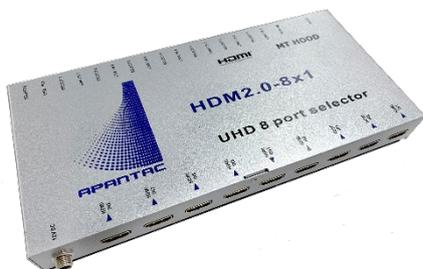
ディップスイッチにより 4 種類のスイッチモードを選択できます。

Manual Select (マニュアルセレクト)	ボタン選択した入力信号を出力
Auto Skip Empty Input (オートスキップ)	ポート 1 に接続されたソース機器を優先出力
Auto Sense (オートセンス)	後から起動したソース機器を優先出力
Port 1 Priority (ポート 1 優先)	ポート 1 を固定出力し、ボタンによる切り替えを無効にする



HDMI 切替器 8 入力/1 出力『SWHDM20-8x1』

コンパクトな筐体で 8 入力 1 出力を実現



『SWHDM20-8x1』は、4K60P(4:4:4)の 8 入力 1 出力に対応した HDMI 切替器です。8 台のソース機器を接続して、選択した HDMI 信号を 1 台のシンク機器に表示できます。

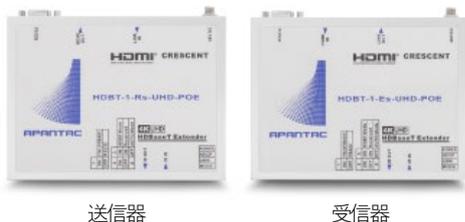
HDMI 信号に音声が含まれる場合はそのまま HDMI から出力されます。RS-232C 制御が可能。HDCP2.2/HDCP1.4 に準拠しています。





4K60P 入出力対応 HDBaseT 延長器 『EXTHDBT-SET-13』

LAN ケーブルで HDMI/RS-232C/IR/電源を延長する HDMI 延長器



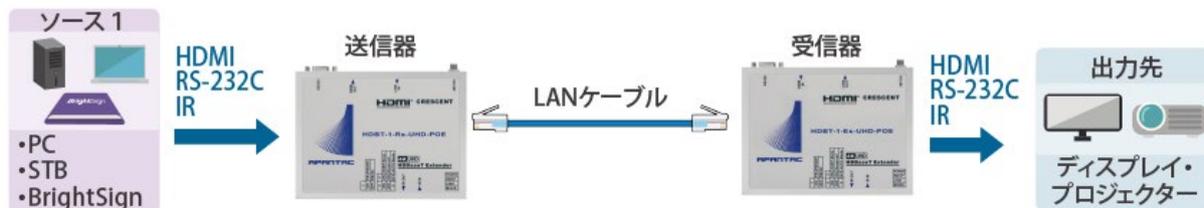
送信器

受信器

ディスプレイやプロジェクターなどのシンク機器と PC や STB などのソース機器の接続には、HDMI ケーブルが使用されます。HDMI は、映像信号のほか音声信号や制御信号を 1 本のケーブルで伝送できる利便性の高い規格ですが、一方で広い帯域を使って大容量のデータを伝送することになるため、汎用的な銅線のケーブルでは引き延ばせる距離に限界があります。

『EXTHDBT-SET-13』は、この HDMI 信号の非圧縮・長距離伝送を可能にし、HDBaseT 規格に準拠した製品です。ソース

機器側に送信器、シンク機器側に受信器を接続し、送・受信器間は汎用的な LAN ケーブルを使って HDMI 信号を伝送できます。LAN ケーブル 1 本で最長 70m の延長が可能。RS-232C/IR 信号の伝送や、電源供給の延長にも対応します。双方向 PoE をサポートする BDP テクノロジーを採用しており、送信器または受信器のいずれかに電力を供給することで稼働します。HDCP2.2/HDCP1.4 準拠。



大人数が集まる大きなホールや会議室、教室などでの映像・音響演出においても、HDMI ケーブルによる接続距離の制限を受けることなく、理想的な AV システムを設計して効果的な演出を実現できます。



グローバルマーケットで高く評価される品質管理

Apantac LLC (アパンタック) は、ハイクオリティでコストパフォーマンスの高いイメージ信号処理装置のリーディングデザイナー・デベロッパーです。

製造工場において、製品の全数出荷前検査を実施します。優れた品質管理は、国内外 OEM を含むグローバルマーケットにおいて高く評価されており、高品質な製品を安心してご利用いただけます。



お問合せ先

ジャパンマテリアル株式会社 グラフィックスソリューション事業部 グラフィックスソリューション部
〒102-0082 東京都千代田区一番町5-3 アトラスビル4階
E-mail: sales-IT@j-material.jp URL: <https://www.jmgs.jp> (グラフィックスソリューション部専用 HP)

※当事業部では、従業員の在宅勤務を実施しております。お問い合わせはメールまたはWEBサイトのお問い合わせフォームよりお願いいたします。お手数をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

※記載されている事柄は、予告無しに変更される場合があります。※記載された商品名は各社の商標または、登録商標です。